番 号
19

活動報告書

【団体の概要】

事業名:	御在所山のふもと未来プロジェクト
団体名:	梅久保昔の青年団

【活動の概要】

香美市香北町の御在所山のふもと地域において、森林資源と「水」にスポットをあて、それらの持続と活用について具体的に話し合い、今後の活動や取り組みを考えた。また、1回目は「大荒の滝」を散策して野草植物の観察や、植林、植樹を見学。2回目は紅葉祭の時期に木馬茶屋の開店に合わせてトークセッションを開き、この地域の資源と課題について考え、今後の展開をイメージする場とした。

【プログラム】

実施年月日: 令和3年10月23日(土)

場　　所: 香北町梅久保公会堂、大荒の滝

日　　程:

○1回目 10月23日(土)9:30～15:30
9:30～受付 → 10:00～12:00 主催者がこれまでの地域の取り組み説明。森林管理署、森林組合がこの地域の森林資源と取り組みを説明 → 講師や参加者でそれらについて意見交換。
12:00～12:40 地元の素材の昼食 → 12:30～14:20 大荒の滝ガイドウォーキング → 14:30～15:30 振り返りと第2回目に向けて取り組みを考える → アンケート記入後解散
※撮影した動画は編集してDVDを作成し、今後の地域学習や取り組み紹介で活用する。

募集地区:	高知県下	募集対象:	御在所山のふもと集落関係者、香北町の小中学生、高知県下の地域活動関係者
募集方法:	チラシ、SNS,香美市広報、高知新聞	参加費等:	1000円
参加人数: 大人	18名	子供	2名
スタッフ	10名	外部講師	1名

○マスコミ等での紹介例(あれば)

高知新聞

実施年月日: 令和3年11月23日(火・祝)

場　　所: 香北町大屋敷 木馬茶屋

日　　程:

○第2回目 11月23日(火)9:30～受付 → 10:00～12:00 森林保全活動のパネル展示とトークセッション。主催者、森林組合、森林管理局職員、谷川講師、参加者でトークセッション → アンケート記入後解散
テーマ:滝、森林資源を活用してどう展開するか。参加者みんなで「ふもと」をどうプロデュースするか等を考えた。
※撮影した動画は編集してDVDを作成し、今後の地域学習や取り組み紹介で活用する。

募集地区:	高知県下	募集対象:	御在所山のふもと集落関係者、香北町の小中学生、高知県下の地域活動関係者
募集方法:	チラシ、SNS,香美市広報、高知新聞	参加費等:	500円
参加人数: 大人	18名	子供	名
スタッフ	10名	外部講師	1名

○マスコミ等での紹介例(あれば)

○感想

<参加者> 森林のことや、高知県の現在の状況を知れた。森だけでなく水のことも知れてよかった。この地域を持続させるためには森林だけでなく観光の面でも盛り上げたい。コミュニティーを広げ、繋がりを増やす。

<スタッフ> 今回の2回の取り組みを通じ、様々な人との接点ができたように思います。今後、点である人と人を結んで線を作り、線と線をつないで面を作り、面と面を形作って御在所山をパッケージできる立体ができれば、梅久保の活性化や関係人口の増加につながる希望が見えたのではないか。